

楽遊クラブカーリング同好会

代表 大平 義雄さん 会員10人



楽遊クラブカーリング同好会は、洞爺下台地区の老人クラブ楽遊クラブの中で、フロアーカーリング愛好者が集まって結成されました。
約30年前、当時の役場が、村内の老人クラブに、1セットカーリングの道具を寄贈したことをきっかけとして、それに合わせて同クラブでも数セット購入

し、活動が始まりました。フロアーカーリングは、1993年、屋内用の軽いスポーツとして新得町で考案されました。男女を問わず、幅広い年齢層が楽しめるため、カーリング同好会の会員の皆さんも、健康維持と親睦を目的に参加していて、95歳の男性を最高齢に、平均85歳ととても元気です。
活動は、毎週土曜日午前9時〜11時30分まで、とうや小学校の体育館で行っています。皆さんにカーリングの楽しさを聞くと「カーブをしてターゲットに近づけるのが難しいけどおもしろい」「どうしたら点数がとれるか考えながらやるので老化防止になる」などの声がありました。
一方「座っておしゃべりしながらできるスポーツは他にない」など、みんな楽しく話をすることも毎回通う目的になっています。
フロアーカーリングで身体を動かしてみませんか。興味のある方は、代表の大平義雄さん（☎090-7655-0621）まで連絡ください。

東奔西走

夏まつりやビアガーデンなどのイベントもひとまず終わり、ほっと一息つく間もなく、ツーデーマーチ、ワインまつりと秋のイベントが真近にせまってきています。
こういった多くのイベントの開催が、洞爺湖への認知度を上げ、集客力アップへとつながり、現在の宿泊客の堅調な伸びになっていることと思います。
地域の協力やボランティアに支えられているイベントが、洞爺湖町を支えているように思えます。(H.O)

人口と世帯の動き 7月31日現在(先月比)

男	4,454人(+ 5)
女	5,166人(+ 6)
計	9,620人(+11)
世帯	5,113世帯(+ 7)

今月のワンショット



子ども共和国—流し冷や麦に笑顔がはじける